

令和元年度

「中小企業の診断及び助言に関する実務の事例Ⅲ」の出題の趣旨

第1問（配点 20 点）

金属熱処理業として創業し事業拡大を図ってきた C 社のこれまでの事業変遷を把握して、C 社の強みを分析する能力を問う問題である。

第2問（配点 20 点）

X 社からの新規受託生産に応じる場合の C 社の生産面における効果とリスクについて、分析する能力を問う問題である。

第3問（配点 40 点）

（設問 1）

C 社社長の方針に基づいた新規受託生産のための新工場の在り方について、助言する能力を問う問題である。

（設問 2）

X 社と C 社間で後工程引取方式の構築と運用を進めるために、C 社で必要な生産管理上の検討内容について、助言する能力を問う問題である。

第4問（配点 20 点）

新工場が稼働し、X 社からの新規受託生産が開始された後の C 社の戦略について、助言する能力を問う問題である。

以上